令和7年度後学期 社会人公開授業

科目名	現代社会論（社会の基盤）
開設学校名	岐阜大学
講師	工学部 教授 國枝 稔（くにえだ みのる）ほか
初回予定日	2025年10月6日（月）
授業時間	毎週月曜日 2時限目 10時30分～12時00分（全15回）
主会場	岐阜大学柳戸キャンパス 全学共通教育講義棟 25番教室
聴講方法	対面授業 または オンデマンド型遠隔授業（旧eラーニング）
科目内容	地域社会の発展に不可欠な基盤の整備・管理を担う社会基盤学について概説する。特に、近年における都市化、情報化、多様化、国際化、さらには自然災害、環境保全などへの関心の深まりに対応した、人間と社会の関係を踏まえた基盤整備や管理のあり方について学ぶ。
注意事項	学年暦より、11/5（水）、11/27（木）および1/8（木）は本講義があります。

授業の開催日程

回	日付	講義テーマ
第1回	10月6日	(國枝)：ガイダンス, 社会基盤の全体概要
第2回	10月20日	(國枝)：安全なコンクリート構造物とは
第3回	10月27日	(國枝)：環境にやさしいコンクリート構造物とは
第4回	11月5日(水)	(鈴木)：飲み水はどこから？
第5回	11月10日	(鈴木)：使った水はどこへ？
第6回	11月17日	(小林)：地球温暖化と再生可能エネルギー
第7回	11月27日(木)	(小林)：再生可能エネルギーの社会への導入
第8回	12月1日	(能島)：暮らしと都市機能を維持するためのライフライン・システム
第9回	12月8日	(能島)：ライフライン機能を維持するための防災対策
第10回	12月15日	(原田)：治山治水の歴史と現在の気候変動問題
第11回	12月22日	(原田)：河川環境を守り魅力ある水辺をつくる
第12回	1月8日(木)	(倉内)：暮らしと交通のかかわり
第13回	1月19日	(倉内)：交通を取り巻く諸問題
第14回	1月26日	(出村)：インフラからみる都市の風景
第15回	2月2日	(出村)：都市と多様性